

平成 22 年度第 3 回日本地熱学会評議員会議事録

日 時：平成 22 年 4 月 15 日（木）13:00－15:45

場 所：産業技術総合研究所 秋葉原オフィス 1101 第 1 会議室

出席者：江原会長， 笹田副会長

安達， 内田， 土屋， 當舎， 野田， 藤光 各委員長

石戸， 糸井， 海江田， 新妻， 浜田， 森山 各評議員

委任状提出 8 名

矢野 監事

宮越， 佐藤 庶務幹事

内田， 原田 会計幹事

河合 事務局

議事：

1. 前回議事録の確認

評議員 M L において確定した前回評議員会議事録を確認した。

2. 入退会者の承認

前回以降， 正会員 1 名の入会， 正会員 6 名の退会を承認した。この結果， 平成 22 年 4 月 15 日現在の会員数は， 正会員および名誉会員 539 名， 賛助会員 63 名（204 口）となった。

3. 会計中間報告

平成 22 年度第 2 四半期の会計状況について説明があり， 収支については順調であるとの報告があった。

4. 行事委員会

（1）報告事項

1) 平成 21 年京都大会

会計監査が平成 22 年 1 月 21 日に産総研秋葉原オフィスにて実施された。

2) 平成 22 年つくば大会

- ・ 大会日程， 会場， スケジュールならびに懇親会会場の準備状況について。
- ・ 大会期間中の各種委員会の会場割り当てについて。
- ・ グリーン電力を利用することで検討している。

3) 平成 23 年大会

- ・ 平成 23 年大会開催地について。

（2）審議事項

平成 22 年大会特別講演， 特別企画について審議があり， 今後， 評議員会メーリングリストにて意見を募ることとなった。

5. 学会賞選考委員会

日本地熱学会 学会賞選考対象者の推薦依頼について報告があった。推薦依頼文を学会誌第32巻2号に掲載し、平成22年6月11日（金）を締め切りとする。

6. 企画委員会

- 1) 平成22年度タウンフォーラム企画案について
地中熱の具体的な導入方策に焦点をあてたフォーラムを検討している。
- 2) 再生可能エネルギー2010準備状況について
アカデミックエリアにて日本地熱学会として展示予定。パネルならびに説明者について検討中。

7. 広報委員会

WGC2010, RE2010等の国際会議に向け、日本の地熱エネルギーおよび技術を紹介する英文パンフレットを1500部作成した。WGC2010には600部を配布予定。

8. 総務委員会

（1）報告事項

- 1) 学術著作権協会からのアンケートについて
- 2) 第7回（平成22年度）日本学術振興会賞受賞候補者の推薦について
- 3) 火力原子力発電技術協会法人会員入会受理について
- 4) RE2010国際会議と掲載論文に関する覚書案について

9. 選挙管理委員会

会長より、選挙管理委員会委員が委嘱され、選挙管理委員長として中西評議員が互選された。選挙スケジュール、ならびに公示案が示され、学会誌第32巻2号に掲載予定との報告があった。

10. 編集委員会

- 1) 地熱学会誌32巻2号の状況について
- 2) 手持ち原稿の状況について
- 3) J-STAGEの導入について

11. 温泉共生委員会

報告書は70ページ程度となり、現在レイアウトを行っている。連休前にCD-ROM化を行い、次回の地熱学会誌とともに配布予定。なお、印刷物として100部準備する予定。

12. その他

（1）報告事項

- 1) 気候変動と消費者ワークショップ「低炭素社会のコストは、負担か、責任か、未来への投資か？」に、江原会長、笹田副会長が参加された。「消費者と気候変動問題」コンセンサス文書をもとに、今後、固定価格買取制度導入による負担論に消費者の立場からどう対応していくか議論があったとの報告があった。

- 2) 自然エネルギー政策プラットフォーム JREPP による自然エネルギー白書 2010、同上要約版が出版された。この出版には、地熱学会から 3 名が執筆して協力した。
- 3) 再生可能エネルギー2010 国際会議併設展示会 (RE2010) における JREPP 国際シンポジウムについて、参加の予定である。
- 4) 聴力障害者情報文化センターより、NHK サイエンス ZERO の番組について、聴覚障害者向け二次使用のお願いがあり、了承した。
- 5) 朝日小学生新聞 (10 万部) での地熱関連記事の掲載について
- 6) 最近みられる市民による地熱に関する動きについて
市民レベルでの地熱に対する関心が高まっており、地熱学会として情報提供を含めた積極的な連携・支援のあり方について検討していくこととされた。
- 7) 第 17 期選挙管理委員会委員の委嘱について
- 8) 学会共同シンポジウム「科学・技術による力強い日本の構築ー我が国の科学・技術の進むべき方向と必要な政策を提言するーについて
- 9) 総務省・緑の分権改革推進会議への参画について

(2) 審議事項

- 1) 火力原子力発電技術協会からの地熱学会役員について
火力原子力発電技術協会の担当者が非学会員である場合の委員・幹事への委嘱について検討していくこととされた。
- 2) 地熱発電と地震に関する検討について
地熱発電と地震の問題について地熱学会として、対応の方向性を今後検討していくこととされた。

(3) その他

- 1) 学会の運営体制について
次回評議員会までに、各委員会、幹事について、職務内容を成文化することとされた。
- 2) 30 周年記念シンポジウム原稿について
- 3) 新規会員の勧誘について
- 4) シニア会員制度について、会則の改定案を総務委員会で検討し、次回評議員会で審議することとされた。
- 5) 学会のサーバーについて

次回の評議員会は 7 月 23 日（金）13:30 より産総研秋葉原オフィスにて開催予定。

以上